

<第4555回>

目的地：納山祭(市ヶ原)ハンター尾根コース

担当者：山本

実施日：2024年12月15日(日)

形式：日帰り納山祭

費用：¥870.- (阪急大阪梅田発着)

参加者：22名

行程：

サンキタ広場(8:37)→(8:55)北野異人館街(9:05)→ハンター尾根入口(9:10)→(9:42)H300m付近(9:47)→二本松(10:04)→(10:28)善助茶屋跡(10:32)→(10:55)市ヶ原[河原にて昼食、納山祭](14:05)→(14:40)見晴らし台(14:45)→(15:05)新神戸駅[解散、希望者のみ三宮まで歩く15:33着]

感想：

市ヶ原での日帰り納山祭も4年目になりましたが、市ヶ原までのコースがマンネリ化していたので、何かいいコースがないかと地図を見て探してみたら異人館街を歩いていけるコースがあったので、行ってみることにしました。異人館をちょっと観光できるからなのか、このコースの参加者は今回の納山祭参加者の半分以上を占める盛況となりました。

三宮から北野坂を20分ほど登っていくと北野異人館街に到着。私はこれまでここに来たことがなかったので、風見鶏の館やその前にある萌黄の館を見てちょっと感動しました。北野天満神社で風見鶏の館をバックに記念写真を撮って山道へと向かいます。ネットでは少し荒れているようなことが書いてありましたが、歩いていてもそんな感じはありませんでした。しかし、かなりの急登でしかも落ち葉が多くて足下が滑りやすく、堂徳山の稜線に出るまではとても厳しい登りとなりました。お昼の宴会用に沢山の食材を担いでいる人はとても大変そうでした。尾根筋まで登ればあとはそんなに登りはないので、二本松、善助茶屋跡とのんびりと歩いて市ヶ原に到着しました。直行コースもちょっと前に到着したようで、菊水鍋蓋山コースの面々を待ちながら、宴会の準備を進めました。

特記：

ハンター尾根(天神谷東尾根)コースは北野異人館街からすぐ急登が始まり眺望もない単調なコースですが、異人館街でちょっぴり観光気分を味わえますので、一度は行ってみたいコースだと思います。